

『令和6年能登半島地震 ボランティア活動』のご報告

報告者：ケアスタジオ介護相談所 島崎 新一

『令和6年能登半島地震』に際し、当協会も『災害ボランティア活動』の一環として、石川県へ赴き『日本介護支援専門員協会（JCMA）』と連携・協働し、被災された要援助者の方々への支援に努めさせていただいております



いしかわ総合スポーツセンター

現時点（R6年1月中旬）における主な活動内容は『日本介護支援専門員協会』がボランティア活動の拠点（事務局）としている『いしかわ総合スポーツセンター』へ赴き、未だ『能登半島』の被災地に留まっておられる要援助者の方々および『いしかわ総合スポーツセンター』へ1.5次避難されて来られている要援助者の方々の2次避難先（長期滞在が可能な避難先）となる介護施設等へのスクリーニング（振り分け）を支援させていただいております

『富山県介護支援専門員協会』としての具体的な活動内容は・・・

- ① 『石川県庁11階』に設けられた『DMAT本部』の一角にある『介護支援専門員協会専用ブース』にて、スクリーニング（振り分け）に必要な情報として、新たな受け入れ先となり得るような介護施設等への受け入れ状況の確認等、電話でのマッチング作業の援助協力
- ② 『いしかわ総合スポーツセンター』に滞在する要援助者の方々の状況確認等の情報収集の援助協力



石川県庁



いしかわ総合スポーツセンター内
日本介護支援専門員協会（JCMA）事務局



石川県庁11F（DMAT本部内）
ケアマネジャー協会専用ブース

当協会がおこなうボランティア活動へ参加いただいておりますの方々には誠に感謝いたしております

尚、被災者の方々への支援は今後においても長期に渡り必要となることが予想されます。また、当協会以外の団体等によるボランティア活動も多々にはありますが、ケアマネジャーが担うのが適任とした今回のような活動や今後においてもケアマネジャーとしての専門性を活かした被災者の方々への支援の在り方や新たな活動の検討もあると思われま

当協会会員並びに非会員の富山県内のケアマネジャーの皆様におかれましても、今後共に当協会のボランティア活動へのご理解とご協力の程、謹んでお願いいたします